



## 2022 ルスツ 2 デイズエンデューロ

### 開催要項・大会特別規則

2022年7月18日版

#### 序 文

本大会は一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)の定める MFJ エンデューロ競技規則およびエンデューロ技術規則に準じ、モーターサイクルの信頼性と選手の技量を試す目的で開催される。

大会名称	2022 MFJ 全日本エンデューロ選手権シリーズ第5戦 北海道大会 ルスツ 2 デイズエンデューロ
併 催	2022 北海道エンデューロ選手権 ルスツ大会
主 催	MFJ 北海道エンデューロ部会
運営主管	ルスツ 2 デイズ実行委員会、ビッグベア・モトライフ
公 認	一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
後 援	留寿都村
協 力	ルスツリゾート、日高モーターサイクリストクラブ、北海道猛牛組合、(株)モトスポーツプロモーション、ワキタソフト

受付事務局 〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野 3683-20  
(株)モトスポーツプロモーション  
TEL : 046-205-0874 FAX : 046-265-0010  
Eメール [k.nakanishi@mspro.jp](mailto:k.nakanishi@mspro.jp)

開催日 2022年9月17日(土)～18日(日)  
9月16日(金) パドックオープン・前日受付・前日車検  
9月17日(土) 受付・車検 競技1日目  
9月18日(日) 競技2日目

開催地 北海道留寿都村、ルスツリゾート、ビッグベア

## 出場申し込み

出場定員 200名

クラス	エントリー費
IA・IB・NA・NB・W (全日本クラス)	33000 円
B・C・C-W クラス (承認クラス)	30000 円

\*承認クラスはエンジョイライセンスまたはライセンス付帯のMFJライセンスが必要

### 【25歳以下、21歳以下の参加費用減額】

\*全日本クラスにおいて25歳以下の選手は5000円、21歳以下の選手は10000円減額され、減額分は大会当日受付時に返還される。(本年の誕生日を迎えた時点で満25歳以下、21歳以下であること)。

### クラブチームエントリー

3名1組で代表者が申し込みをすること。クラブチームはどのクラスに参加しても良く、参加クラス内での2日間総合順位をそのままポイントとして3名を合算し、もっともポイントの少なかったチームを上位とする。同ポイントの場合は、上位入賞者が多いチームを優先とする。リタイアした選手には、もっとも参加者が多かったクラスの最下位の順位よりも大きいポイントを与える。クラブチームエントリーの費用は5000円とする。

### エントリー受付期間

全日本クラス	7月20日～8月1日
承認クラス	8月4日～8月18日

## エントリー

エントリーはオンラインでのみ受付します。

[https://www.ms-event.net/mfjweb/user/?a=race.race\\_entry\\_list](https://www.ms-event.net/mfjweb/user/?a=race.race_entry_list)

## エントリーのキャンセル

参加者によってエントリーをキャンセルする場合は下記の要領でエントリー費用の一部が、指定の銀行口座に返金される。キャンセルの連絡先は受付事務局は（株）モトスポーツプロモーションとする。

1. 各クラスのエントリー締め切り日までにキャンセルの連絡が事務局に届いた場合。 手数料 2500 円を差し引いた全額が返金される。
2. 8月31日までにキャンセルの連絡が事務局に届いた場合。  
手数料 7000 円を差し引いた全額が返金される。

## 不可抗力による大会の中止

戦争、政変、自然災害等、不可抗力で大会の開催が中止された場合、エントリー費用は返還されない。

### 【新型コロナウイルス感染拡大状況に伴う特例】

主催者が新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて大会の中止を判断した場合は、その判断がどの時点であっても、エントリー費用は返還されなければならない。また参加者が発熱等、新型コロナウイルス罹患の疑いを持って出場を取り消した場合も同様とする。ただしその際、手数料として7000円が返還されるエントリー費用から差し引かれる。手数料を差し引いたエントリー費用の返還は、予定の大会最終日から1ヶ月以内に可及的速やかに行われるものとする。

## 2022 ルスツ2デイズ 大会特別規則

1. 「2022 ルスツ2デイズエンデューロ」はMFJ国内競技規則、付則23エンデューロ競技規則、付則24エンデューロ技術規則及び大会特別規則に基づいて開催される。ルスツ2デイズエンデューロは以下、ルスツ2デイズと略記する。
  2. 今年度のルスツ2デイズは一般公道を使用するため、参加車両にはエンデューロ競技規則14に定める一般公道仕様が求められる。
  3. 補給の際には、全出場者に対して環境保護マット（エンデューロ競技規則18）の使用を義務付ける。環境保護マットは、吸湿性があり、かつ、液体が地面へ透過することを防ぐ素材であることが望ましいが、それを準備することが難しい場合はいわゆるカーペットや樹脂製シートのようなものでもよい。大きさはホイールベース長×ハンドルバー幅以上とする。
  4. パルクフェルメが設置されたメインパドックにおいての洗車、および洗車機、高圧洗浄機の使用を禁止する。競技終了後に洗車可能な場所は当日主催者によって指定される。（エンデューロ競技規則19-4）
  5. 競技第1日目は前日車検を受けた選手と当日車検を受けた選手間において公平性を保つために、スタートの合図から1分以内にエンジンの力で20mライン(第2ライン)を通過できなかった場合のペナルティを課さない。（エンデューロ競技規則17-4）20mラインそのものは設置され、1分以内にエンジンの力で20mラインを越えなかった場合は、モーターサイクルを押してこのラインを通過し、後続の邪魔にならない場所で作業しなければならない。
  6. ゴーグルに装着するティアオフ（ロールオフ等の巻き取り式ではないもの）は環境保護の観点から使用を禁止する。（開催地で家畜・野生動物への影響が報告されています）
  7. パドック内は禁煙とする。喫煙は車両内か指定された場所でのみ可とする。同様に火気の使用は禁止される。
  8. ナンバープレート 転倒時における切創（切り傷）を防ぐため、ナンバープレートの外周が露出している場合、シリコンチューブに切れ目を入れたものや、透明なビニールテープ等でカバーすることを強く推奨する。
- 脱落防止のためにタイラップなどでナンバープレートを保護する場合、文字・数字が隠れないように留意すること。大会役員がナンバープレートの視認が難しいと判断した場合は改善しなければならない。

9. パドックでは、参加チーム、グループ毎ないし、テント 1 つに対して最低一個の消火器(エンデュール競技規則 18-1-9)を用意し、第三者に判りやすい場所に設置することが義務付けられる。※大会開始前に役員はパドックを巡視し、消火器の設置を確認する。確認できなかった場合は、大会側が用意した消火器を設置する区画に移動しなければならない。

10. 競技会場のすべての場所において、燃料の保管には消防法に合致した燃料タンクを用いなければならない。ポリタンク等での保管は認められない。

11. スペシャルテストにおけるスタートとフィニッシュ

スタートはスタートラインで停止し、エンジン稼動状態で行う。ローリングスタート(前進しながらスタートの合図を待つこと)は禁止される。ローリングスタートを行った場合は 1 分のペナルティとする。選手はスタートラインにつき、スタート係員によって合図が出された後、5 秒以内にスタートしなければならない。1 度目の合図でスタートできなかった場合は注意、2 度目の合図でスタートできなかった場合は 20 秒のペナルティ、3 度目の合図でスタートできなかった場合は 1 分のペナルティ、4 度目の合図でスタートできなかった場合は失格とする。

スペシャルテストのフィニッシュラインを通過した後、30m は停止してはならない。30m 地点には明確な 30m サインを掲示する。

12. リスタート

競技第 1 日目をリタイヤした選手は競技規則 8 の規定に従って、リスタートすることができる。なんらかの理由でパルクフェルメに入れられた車両は再車検を受けたものと判断されるが、車検長・競技監督が再車検の不合格を判定した場合はこの限りではない。1 日目にリタイヤした選手の車両が翌日のスタートのために再車検を受けられるのは、当日の最初のライダーがフィニッシュに到着してから、最終ライダーがフィニッシュする予定の時刻から 90 分が経過するまでとする。

13. 表彰

ルスツ2デイズの全日程を通じた総合成績(タイム+ペナルティポイント)によって、各クラス、クラブチームクラスの表彰を行う。対象はエントリー状況による。

14. 公式通知

以後に発行される公式通知は、すべてこの特別規則に優先する。

15. タイムリミット

早・遅着のペナルティ合計が 30 分以上で失格

## 16. 補給箇所

1周につき1カ所(パドック)

## 17. パルクフェルメでのセンタースタンド使用禁止

パルクフェルメでは、いわゆるセンタースタンドの使用が禁止される。これは車両の転倒と、それに伴う連鎖的な転倒「将棋倒し」を防止するため。車両に固有のサイドスタンドを装備していない車両は、三角スタンド等の取り外し式のサイドスタンドを使用しなければならない。

### 付記 工具、スペアパーツ、非常食の携帯

マシントラブルに対応した最低限の工具、スペアパーツを携帯していない選手が近年多く見られます。マシントラブルへの対応は基本的に選手自身で行うものです。リタイアした場合も原則としてご自身の責任でマシンを回収しなければなりません。そうなった場合に、最低限の工具・パーツが無いと、復帰・回収に長い時間と大きな労力がかかり、大型野生動物と遭遇する危険にさらされることにもなります。円滑な大会運営の支障にもなりますので、どうか、エンデューロライダーとしての最低限の装備をお考えいただけるようお願いいたします。※コースマーシャルの報告ではプラグレンチが無くて困ることが多いとのことです。車両毎に特殊なプラグレンチが用いられることが多いですから、特にご注意ください。

## 受付・車両検査

1. 受付は必ず本人が行うものとし、受付終了後に本人立会いのもと車両検査を受けること。車両検査の際、ヘルメット(MFJ公認ヘルメット)の検査をあわせて実施する。※2016年よりフルフェイス型であることが明文化されています。
2. IA・IBの選手のメカニックとして作業を行う者はピットクルーライセンスまたはMFJエンデューロ競技ライセンスを提示の上、メカニック登録を行い、大会指定の許可証を受け取ること。メカニック作業に従事する場合は指定の許可証を見やすいように着用・装用すること。また、メカニック登録を行わなかった場合はワーキングエリアへの立ち入りを禁止する。
3. IA・IB以外の選手のメカニックとして作業を行う者はメカニック登録を行い、リストバンドを着用すること(ライセンス不要)。メカニック登録を行わなかった場合はワーキングエリアへの立ち入りを禁止する。

## 受付・車検日程

9月16日(金) 13:00~16:30

9月17日(土) 07:30~09:00

※金曜日の車検は、全クラス、時間内であれば自由なタイミングで受けられます。※土曜日朝の車検は、クラス毎に時間の指定があります。

### 18日(土) 車検時間

全日本クラス 07:30~08:15

承認クラス 08:15~09:00

受付車検・場所 パドック (ビッグベア)

### 必要書類・対象物

健康保険証 (コピー可) / MFJ 競技ライセンス(エンジョイライセンス) / 運転免許証 / 車両登録証 / 自賠責保険証 / 誓約書\* / 車両仕様書\* / メディカルパスポート\* / 健康状況申告書\* / 参加車両 / 使用するヘルメット(2ヶ以上使用する場合すべて) (\*印のあるものはマイページから各自ダウンロード、印刷して持参すること)

## ライディングナンバー

ライディングナンバー(ゼッケン番号)は、全日本クラス・承認クラスで固定ナンバーを有する選手はこれを使用。固定ナンバーのない場合は、受付順などを考慮して決定する。ナンバーは指定色で、アラビア数字の見やすい書体を使用、(フリーハンド、明朝体、飾り文字、筆文字、ローマ数字、漢数字など禁止) 前、左・右の3ヶ所に見やすく表示すること。

※判別しにくい文字が増えています。車検長によって改善を指示されることもありますのでご注意ください。大会運営にとって重要ですのでご理解ください。

## 車検の概要

本大会では、MFJ エンデューロ技術規則に則ってすべての車両の検査を実施する。以下は検査の概要を解説したものの。

### 保安部品

エンデューロ技術規則 18 保安部品 については、以下の項目で検査を行う。

1. ヘッドライト(前照灯)の点灯。ハイビーム、ロービームの切替
2. 前後左右ウインカーの装備・点灯・点滅 (埋め込み式も認められるが、いずれの場合にも、左右ウインカーの間隔を前 30cm、後 15cm 以上とし、十分な視認性が確保されていること)
3. ホーンの鳴動

4. リアビューミラーの装備（片側だけの場合は右側に装備のこと）
5. スピードメーターの装備
6. テールランプ(尾灯)の点灯、反射材の装備(ナンバープレート上への取付不可)
7. ブレーキランプの点灯(前後それぞれのレバー操作による点灯)
8. ナンバー灯の点灯
9. ナンバープレートの装備。(湾曲していないこと。後方から用意に判読できるような角度で取り付けられていること)。
10. サイドスタンドの装備
11. 後輪にFIM規格エンデュロタイヤが装備されていること。(後輪に16インチ以下の小径ホイールを装備した車両は除く)。前輪の寸法は自由。  
\*トライアルタイヤにはFIMエンデュロタイヤ規格を満たしているものがあり、その場合は使用可能。

#### 音量測定

競技車両は各選手の責任において準備されているとの認識に基づき、運営能力の範囲内で、極端に音量の大きな車両の走行を防ぐことを目的とし、独自の音量測定検査を行う。方法はエンデュロ技術規則の23に示された2mMAX方式によって行う。規制値は114db/Aとする。

#### マーキング

車検に合格した車両には、下記の要領でマーキングが行われる。マーキングされたパーツは交換が禁止される。(競技監督の指示、許可を受けてサイレンサーを交換する場合を除く)

#### マーキングされるパーツ

1. フレーム(メインフレーム ステアリングヘッドの右側)
2. 前後ホイール(各ハブ)
3. クランクケース(右側)
4. サイレンサー

#### 排気量の申告

エントリー用紙・車両仕様書に記載されたエンジン排気量を超えていた場合は、失格の対象となる。エントリー用紙、車両仕様書へ記載する排気量は、出場時点での排気量(cc)を明記すること。

## クラス区分

クラス名称	適用	排気量	ゼッケン色
全日本クラス	MFJ	エンデュロライセンス	

IA	EDIA ライセンス オープン	赤地に白数字
IB	EDIB ライセンス オープン	紺地に白数字
NA クラス	EDNA ライセンスオープン	黄色地に黒数字
NB クラス	EDNB ライセンスオープン	白地に黒数字
W クラス	EDNB ライセンスオープン	紫地に白数字

(左上に W)

**承認クラス MFJ エンジョイライセンスまたは保険付帯の MFJ ライセンス)**

B クラス	上級 オープン	黒地に白数字
C クラス	初中級 オープン	緑地に白数字
C-W クラス	女性 オープン	白地に赤数字

## ルート、及びスペシャルテスト

### 1. ルート

競技 1-2 日目 1 周 約 40km                      4 周 クラスによって変更

### 2. スペシャルテスト (暫定)

イゾラ ET                      6.3km

ビッグベア ET                4.0km

### 3. 周回数(暫定)

IA/IB クラス                      4 周

NA クラス                              4 周

NB/W/J/B クラス                4 周

C/CW クラス                        3 周

※上記設定は、天候・コンディションによって変更される。

## 実行委員会規約

1. MFJ全日本エンデューロ選手権 北海道ルスツ2 デイズエンデューロ 2021 実行委員会は次の役職を置き、必要に応じて役職を追加する。

大会顧問、大会長、審査委員長、審査委員、実行委員長、競技監督、事務局長、救護長、施設長、コース長

2. 実行委員長と競技監督は安全かつ円滑な競技運営に努め、経営を含めた大会運営の法的な責任を負う。

3. 審査委員長および審査委員は、MFJ 競技規則に基づいてスポーツの分野においてのみその責任を負う。

4. 大会顧問および大会長は、大会に対して助言を行うもので、大会運営に係る一切の法的な責任を負わない。

## タイムスケジュール (暫定)

### 9月16日(金曜日)

12:00~16:30	受付・車検	本部前
-------------	-------	-----

### 9月17日(土曜日) 競技第1日目

07:30~09:00	受付・車検(前日受けていない選手)	本部前
09:10~09:30	開会式・競技説明	本部前
09:45	1組目パルクフェルメ入場	パルクフェルメ
10:00	1組目スタート	スタートライン
14:30	1組目ゴール	パルクフェルメ
15:30	最終組ゴール	パルクフェルメ

### 9月18日(日曜日) 競技第2日目

08:45	1組目パルクフェルメ入場	パルクフェルメ
09:00	1組目スタート	スタートライン
13:30	1組目ゴール	パルクフェルメ
14:30	最終組ゴール	パルクフェルメ

15:00	暫定結果発表	本部前
15:30	正式結果発表	本部前
16:00	表彰式および閉会式	本部前

## プレス・報道関係者の登録

- 大会にプレス(取材者)として参加を希望する場合は事前にプレス登録を行ってください。プレス申し込みは(下記リンクを参照)、MFJ年間プレス登録者の方はお名前と連絡先、MFJ年間プレス登録者以外の方(暫定プレス)は、「取材申込書」「MFJ暫定プレス申請書」「取材経歴書」「前年度の取材実績」「媒体見本」「取材企画書」「媒体責任者推薦状(もしくは契約書)」、以上7点のご提出をお願いします。

受付締切 開催の2週間前。

MFJ 公認・承認競技会取材については、下記メディアセンターを参照してください。

[https://www.mfj.or.jp/other/media-center/for\\_interviewer/](https://www.mfj.or.jp/other/media-center/for_interviewer/)

取材申請についてのお問い合わせ

(株)モトスポーツプロモーション

電話：046-205-0874

メール：enduro@mspro.jp

## 肖像権

主催者および運営主管団体は、広報の目的で、エントランド(選手、メカニック、補助員)および、選手に同行する関係者の氏名・写真を公開する権利を有する。また主催者が認めた報道関係者が、これらを使用することを認めることができる。その他、MFJエンデューロ規則「肖像権」に準じる。

## 宿泊施設

別途、大会ホームページに掲載する。

## 医療機関

留寿都診療所

〒048-1731 虻田郡留寿都村字留寿都156-23

TEL.0136-22-1141

倶知安厚生病院

044-0004 虻田郡倶知安町北4条東1丁目2

TEL.0136-46-3774

## 主会場・パルクフェルメ

北海道虻田郡留寿都村 竹山 ビッグベア OHV パーク

## パドックでの宿泊

選手・関係者のパドックでの宿泊は 9 月 16 日(金)から 9 月 18 日(日)午後 17 時退出まで可能。大会実行委員会としては留寿都村内宿泊施設のご利用をおすすめしています。

## 一般・観客の入場

観客の入場、駐車は無料。駐車場は 30 台分(先着順)。駐車場は未舗装路面。

新型コロナウイルスの感染防止のため、受付での検温、問診票の記入、手指の消毒、マスクの常時着用をお願いいたします。検温、問診票の内容によっては入場できない場合もありますのでご了承ください。(ウイルス感染拡大状況によって無観客での開催となる場合もある)

## 競技内容に関する問合せ先

日高モーターサイクリストクラブ事務局

〒064-0944 札幌市中央区円山西町 7-7-9

TEL. 090-3110-1571 FAX. 011-621-8999 (春木久史)

Eメール [hidaka@myad.jp](mailto:hidaka@myad.jp)

## エントリー(参加申込み)についての問い合わせ先

〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野 3683-20

株式会社モトスポーツプロモーション

TEL : 046-205-0874 FAX : 046-265-0010

Eメール [k.nakanishi@mspro.jp](mailto:k.nakanishi@mspro.jp)

